

1 10月の会議で出た意見

◎参加者数136名(分科会参加者数46名 参加率34%)

(成果)

- ・オープニング映像、古賀中吹奏楽、講演内容とも「とても良かった」「良かった」。
- ・分科会がとても参考になった。(46人中44人)
- ・子どもを活動に参加させたい。 ・地域での活動に参加したい。 ・新たな活動を創りたい。
- ・活動を紹介したい。 ・話し合いができてよかった。 ・有意義な時間だった。
- ・アトラクションで発表できる場がある。

(課題)

- ▲1 分科会の参加者が激減した。(34%の参加、76%が不参加)そのため、成立しない分科会3分科会(10名未満の分科会)これを避けたい。発表者にとって申し訳ない。
- △もう少し話し合う時間が欲しかった。△子育て世代の参加 △ 託児の保障



(改善) ▲1の改善策(分科会の激減を防ぐ)を考えましょう。

- ・アトラクションで発表した子ども、保護者が分科会に参加できる形態を
- ・分科会の発表内容をわかりやすくアピールする手立てを(全体会で、看板をなど)
- ・多目的ホールで、ワールドカフェ方式の分科会を

2 分科会への参加者数が激減した理由は?

3 改善策の具体案の提示(参加者数120~130名を基準に)

A案(分科会の数を減らす) ※分科会の参加者を増やす。

・全体会 () 開会行事	分科会3~4
---------------------	--------

B案(ワールドカフェ方式で、多目的ホールで) ※分科会の参加者を減らさない。

開会行事	ワールドカフェ方式の 分科会3~4	まとめ 閉会行事
------	----------------------	-------------

C案(第5回までの笑顔のつどい方式) ※参加者は減らない。質疑交流が出ない。

開会行事	質疑の時間	まとめ
全体会で実践発表 (2, 3団体)	(※えんたくんを活用したグループ交流)	閉会行事

4 その他検討課題

- (1) アトラクションは、開会行事又は、閉会行事、両方で
- (2) 映像は、開会行事又は、閉会行事で、両方で
- (3) 発信方法の検討
- (4) 託児